

事業報告書
(自 令和 6年 3月 1日 至 令和 7年 2月28日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 祐慈会
① ☐財団 ☒社団 (☐出資持分なし ☒出資持分あり)
② ☐社会医療法人 ☐特定医療法人 ☐出資額限度法人
☒その他
③ ☐基金制度採用 ☒基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 各務原市鵜沼南町5丁目36番地

(3) 設立認可年月日 平成 19 年 3 月 2 日

(4) 設立登記年月日 平成 19 年 3 月 19 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理事長	恒川 明久	恒川医院管理者
理事	恒川 日南子	
理事	恒川 矩子	
監事	児島 薫	

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	恒川医院	2110502099	各務原市鵜沼南町5丁目36番地	0床

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

(3) 収益業務 (社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 6年 4月30日 令和5年度決算確定
令和 7年 2月28日 令和7年度事業計画及び収支予算決定

法人名 医療法人 祐慈会
所在地 各務原市鵜沼南町5丁目3番地

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 7年 2月28日現在)

1. 資 産 額	163,093 千円
2. 負 債 額	24,617 千円
3. 純 資 産 額	138,475 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	74,227
B 固 定 資 産	88,865
C 資 産 合 計 (A + B)	163,093
D 負 債 合 計	24,617
E 純 資 産 (C - D)	138,475

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

法人名 医療法人 祐慈会
所在地 各務原市鵜沼南町5丁目36番地

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表

(令和 7年 2月28日 現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	74,227	I 流 動 負 債	9,237
II 固 定 資 産	88,865	II 固 定 負 債	15,380
1 有 形 固 定 資 産	44,527	負 債 合 計	24,617
2 無 形 固 定 資 産	1,401	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	42,936	科 目	金 額
		I 出 資 金	30,000
		II 利 益 剰 余 金	108,475
		純 資 産 合 計	138,475
資 産 合 計	163,093	負債及び純資産合計	163,093

法人名 医療法人 祐慈会
所在地 各務原市鷺沼南町5丁目3番地

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 6年 3月 1日 至 令和 7年 2月28日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 医療収益	164,749
2 医療費用	157,917
本来業務事業利益	6,832
医療利益	6,832
II 医療外収益	589
III 医療外費用	199
経常利益	7,221
IV 臨時収益	1,042
V 臨時費用	
税引前当期純利益	8,263
法人税等負担額	1,688
当期純利益	6,574

法人名医療法人 祐慈会

所在地各務原市鵜沼山崎町5丁目36番地

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	恒川 明久	医師	当法人理事長、 資金の借入	資金の借入	-14	長期借入金	107

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

無利息、無期限、双方協議の上、都度決定している。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 祐慈会
理事長 恒川 明久 殿

私は、医療法人 祐慈会の令和6年会計年度（令和6年 3月 1日から令和7年 2月28日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 7年 4月25日
医療法人 祐慈会

監事 児島 薫